



INDEX

- ◎ 夢、増えてますか
- ◎ 今号の「書評」
- ◎ ワンポイント PC テクニック
- ◎ スタッフ紹介
ディレクター 永長浩樹
- ◎ あとがき

ごあいさつ

こんにちは。今の営業車はミラという軽自動車で、少し手狭なので安い中古車を物色しているところなのですが、最近の自動車はすごいですね。ホンダでは今年中にレベル3の自動運転機能を備えた車が発売されるそうです。レベル3の自動運転では、ハンドルから手を離してアグラをかいてスマホをいじっていても良いそうです。自動運転は素晴らしい技術だと思うのですが、人にぶつからない車ってすぐにできないのでしょうか？先日、摂津市で2歳の子が電柱と車に挟まれて亡くなるという痛ましい事故がありました。同じ年頃の子供を持つ親として、自動運転はまだ先で構わないから、どうか、絶対に人を轢かない車を作って欲しいです。

夢、増えてますか



忘れもしない今から10年前の3月11日、僕は初めての確定申告を終えて、妻と一緒に立川のサイゼリアで遅めの昼食をとろうと注文を済ませて、食事がくるのを待っている時でした。その時です。激しい揺れがお店を襲いました。キッチンの方からは食器が割れる音が響き、外を見ると信号も、電柱も、建物も大きく揺れています。テーブルの下に潜ったほうが良いか、判断に迷いながら、どよめく店内の様子を見てみると、しばらくして揺れは収まりました。

「おまたせしました。ミラノ風ドリアです」と何事もなかったかのように、料理が出てきたのには驚きましたが、保育園に預けている子どもたちが気になるので、そそくさと食事を済ませ店を後にし、波打つ道路の上、急いで保育園へ向かいました。道すがら車のテレビでニュースを見てみると、まるで映画と思わせるような現実離れた光景が映っていました。

東日本大震災から今年で10年。風化させない、忘れないという風潮ですが、被災した方々は忘れたいことのほうが多いかもしれません。

SDGs (エス・ディー・ジーズ)

SDGs ってご存知ですか？簡単に言うと、「2030年までに持続可能でよりよい世界を目指す国際目標」です。具体的に何なのかは、SDGs で調べて貰えばわかるので、検索してみてください。

震災当時、赤ちゃんだった次女が5年生になり、現在授業でSDGsを勉強しているそうです。ちょうどNetflixで「プラスチックの海」という映画があったので、一緒に観ることにしました。ドキュメンタリー映画なので娘は途中から飽きてましたが、私にとっては忘れられない映画となりました。ゴミの上で暮らす子どもたち、破片を誤飲して死んでいる海鳥、雪の様に海岸に積もるプラスチック。震災から10年経って、ニュースをきっかけにYoutubeで当時の津波の映像を観て、この時流れ出たプラスチックは永久に分解されず、全部海に漂ってしまい、その一部は別の国に流れ着いてしまっていると思うと複雑な心境です。

.tv ドメイン

弊社で使用してる、.tv ドメインは、実はツバ

ルの国別コードトップレベルドメインなんです。日本だと .jp ですね。ツバルはこのドメインの権利を企業に売り、その利益で国連に加盟しました。そのツバルは現在大きな問題を2つ抱えており、一つは温暖化による海面上昇で水没しかねないこと、もう一つはゴミです。もともと自給自足だった国に、ゴミ処理の仕組みも無いままたくさんの輸入品が入り、結果、国はゴミだらけになってしまいました。

なんとかしたくなりました

新しい夢ができてしまいました。「プラスチックの海」でも紹介されていますが、アメリカだかカナダの空母には5千人近い人暮らしていて、そこで出るゴミはどうしているかという、プラズマを使って灰も出さない廃棄物処理装置を搭載しているそうです。調べてみると豪華客船などにも搭載されているそうです。

ツバルは人口は約1万1千人(2018年)です。だったらそれをツバルに持っていけば解決じゃないですか？しかも処理する際に発生するエネルギーを再利用できれば更にいいですね。

なんぼするのかわかりませんが、いつか取り組みたいと思います。電気や水素で走る車もいいですが、「バック・トゥ・ザ・フューチャー2」のデロリアンみたいにゴミで走る車ができれば循環型の世界になりますね。



今号の「書評」



継続して広告の勉強をしており、そのなかで知った本です。アマゾン選定の「これだけは読んでおきたい、ビジネス書100」にも選出されました。評価は久しぶりの星5つです！理由はまず、短さです。帯にもありました60分で読めます。レオナルド・ダ・ヴィンチが「シンプルさは

究極の洗練である」といっていますが、この本も非常にシンプルでアイデアを手に入れる方法を端的に教えてくれます。また、作者は広告業界で活躍し、実際にアイデアを沢山作ってきた人なので説得力というか、すっと腑に落ちる文章です。

初版はなんと1965年と半世紀以上前ですが、いまでも十分すぎるほど参考になります。

書籍として文章量が少なすぎたのか、竹内均氏の解説が書かれているのですが、これも非常に面白いです。中でも驚いたのが本の書き方です。本を書くには喋って録音しそれを誰かに文字起こしさせたほうが早いということ、最近のエキスパートのコツとして知ったのですが、既に僕が生まれるまえから実践している人がいて衝撃的でした。

パレートの法則の応用などの紹介も有り、この情報が溢れすぎて、やれることが有りすぎる現代においてこそ大切な考え方も書かれています。さっと読めるので、ぜひ手にとって見てください。

アイデアの作り方

著者：ジェームス W. ヤング

おすすめ度：★★★★★

作業効率を上げる

ワンポイント PC テクニック



iPad Pro 買いました

商売柄、パソコンやIT系の機器に常に触れているせいかこだわりがなくなり、必要な条件を満たす安いものを使ってましたが、お客様にiPad Proを納入した際に、「これはいい！」と、

自分も欲しくなり、買ってしまいました。

1ヶ月ほど使って、良いところ、使いづらいところが見えてきたのでレビューしたいと思います。

購入理由1：手書きで指示が出したかった

校正の際スタッフに指示を出すのに、文章で伝えるのは大変なので、直接画面に記入して指示を出したい場面がよくありました。

Apple Pencilだとキャプチャした画面に直接手書きの感覚で修正内容を書き込み、すぐに送信して指示を出すことができ、時短につながる

購入理由2：キーボードが良かった

文字を打つ機会が多いので、iPadは敬遠してましたが、マジックキーボードが非常に良く、MacBookなどと変わらない打感で入力ができること、それに伴って画面をフルで使用できるので、ノートパソコンの代替になる。

使ってみた良かったところ

やっぱりペンが最高です。「GoodNotes」というアプリとの相性が抜群で、紙のノートが不要になるくらいの破壊力があります。キーボードはすごく打ちやすいのですが、一番上の行のキーと画面が近いので、手がでかい僕にはちょっと窮屈さを感じます。見積り業務やタスク管理など、殆どをクラウドにしているので、ブラウザが開けば大体の仕事ができ、画面も大きいのでノートパソコン代わりに使うことができます。

使いづらいところ

これは慣れの問題もありますが、いくつか使いづらい点もありました。まずは予測変換に慣れが必要です。できればGoogleIMEとかが単語辞書も含めて同期してくれると最高です。

また、アプリもiOSのアプリと同じなので、iPad Proに最適化されておらず、使いづらいものも多いです。画面の大きさからMac OSのアプリにしたいと思うくらいです。

総評

本体とキーボード、ペンシル含めるとそれなりのノートPCを買える金額になりますが、使い方がフィットすればかなりお買い得だと思います。また、今回購入したiPadはWifiモデルですが、スマホもiPhoneなので、テザリングが一瞬でつながることもポイントが高いです。Wifiの情報も同期しますし。iPhoneユーザーは更におすすめです。

購入モデル

- ・iPad Pro 12.9インチ Wi-Fi 256GB
- ・Magic Keyboard
- ・Apple Pencil (第2世代)



スタッフ紹介



クリエイティブ事業部
ディレクター

永長 浩樹 (ながおさひろき)

初めまして、最近ドットワンでディレクターをしている青梅市在住の永長浩樹です。「永」と「長」と書いて「ながおさ」と呼びます。

先ず、職歴として某英字メディアで新聞制作に25年以上関わりInDesignによる制作インフラの導入が唯一の自慢です。

その間、社会人大学で情報マネジメントを学び、特にブランドマーケティングのゼミ論で「地域ブランドの創造と戦略的マネジメント」にまとめた

ことは今につながっているような気がします。

次に、趣味は登山とサツマイモの栽培で、登山は、最近、熊が怖くて中々山奥へは行けず、低山のハイキング止まりで落ち着き、サツマイモの方はコロナ禍で中止していましたが、また再開しようかと密かに目論んでいます... さて、ちょっとしつこくサツマイモの話がつづきますが、現在は第4次焼き芋ブームです。度々ブームが発生し、日本人の窮地を何度も何度も救ったスーパーフードがサツマイモなのです。最近では蜜芋と言われる「安納芋」「紅はるか」等の良品種がブームの立役者で、実は京都大学の教授がサツマイモの品種改良時に、10年後の日本人のサツマイモの味覚の変化をマーケティングし、世に送り出したのが「紅はるか」と言われています。今食べているサツマイモの味が10年以上前に考えられていたなんて、ちょっと驚きですよ。

最後に、WEB、DTP、ITなど今までの経験を生かしたアドバイスで少しでも皆様の経営のお役に立てれば光栄です。どうぞ宜しくお願いいたします。

indeed から応募いただきました。応募頂いた時点では、別の会社にお勤めでしたが、抱負な経験をお持ちでしたので、面接をさせていただいたところ、Web、ITが好きな事が伝わってきたこと、新聞社を退職された後も、IT関連で様々な経験を積まれていましたので、当社で活躍いただくこととなりました。上記の自慢の内容は、下記に記事になっているので、ぜひ御覧ください。

どうぞお見知りおきのほど、どうぞよろしくお願いたします。

あ、そういえば前回スタッフ紹介させていた谷口くんは辞めちゃいました。辞められると否定された気がしてちょっぴり凹みますが、めげずに頑張ります。

「多メディア時代における新聞ビジネスの新戦略」で検索
<http://www.vpj.co.jp/case/detail.html?cid=japantimes>

このニュースレターでご紹介させて頂く方募集しています

このニュースレターはドットワンとご縁をいただいた方に発行させていただいております。

今後、お客様の事業を紹介させていただくコーナーや、ドットワンへのお客様のご意見・ご感想を掲載させていただくコーナーを制作していく予定です。

載ってあげてもいいよ!という方は、タイトルに『ニュースレター掲載希望』と書いて、メールください。取材にお邪魔させていただきます。

宛先: kimura@dot1.tv

あ・と・が・き

- ある資格取得に向けて、勉強をはじめました。次女も来年度は受験生なので、ゴルフを控えて勉強する予定です。僕も一緒に頑張ろうと思っています。
- 喉が痛くて、耳鼻科を受診し薬を処方してもらったのですが、弱っていたのか薬疹と思われる発疹がでてしまいました。ブツブツが酷いのでサウナにいけないのが辛いです。
- 小さな社会貢献として「子供が売られない世界をつくる かものはしプロジェクト」に寄付継続中です。



代表者プロフィール
木村太一 (Kimura Taichi)
1979年8月9日生まれ 東京都日野市出身
日本大学第二高等学校 卒業
日本映画学校 (現日本映画大学) 卒業
家族構成: 妻と娘3人
趣味: ゴルフ 筋トレ
・東京稲城ロータリークラブ 会員

出版・編集

ドットワン合同会社 代表 木村太一
電話 :042-519-6960 / FAX:042-533-5421
〒196-0001 東京都昭島市美堀町 5-16-22-302
URL: <https://dot1.tv> e-mail: info@dot1.tv

配信停止について

このニュースレターでは、すぐに役に立つ情報アドバイスを提供していますが、本ニュースレターがご不要な場合は上記連絡先まで、ご連絡ください。

免責事項

このニュースレターでは、すぐに役に立つ情報アドバイスを提供していますが、本ニュースレターで提供された情報、およびアドバイスによって発生した問題に関しましては一切、当方やライターに責任や義務は生じません。読者はここでの情報を参考にした判断や行動は、全て各人自身の責任となります。